

公益社団法人 日本地下水学会
2025 年度 事業報告書

本学会における事業は以下のように分類されている。

- 公益事業-1 [公1]：地下水に関する学術結果等を収集、編集、公表する事業
- 公益事業-2 [公2]：地下水に関する講習会、シンポジウム、見学会等を開催する事業
- 公益事業-3 [公3]：地下水に関する特定テーマの技術開発、研究等を行う事業
- 公益事業-4 [公4]：地下水に関する相談事業
- その他 [他1]：表彰事業
- 共通事業 [共通]：共通事業

それぞれの項目毎に事業報告を記す。

[公1] 地下水に関する学術結果等を収集、編集、公表する事業

1. 会誌編集事業

- 1 会誌 67 巻 2～4 号および 68 巻 1・2 号の編集作業を行い、会誌 67 巻 2～4 号および 68 巻 1 号を発行した。
論説 3 件、論文 5 件、技術報告 4 件で構成される特集「堤防浸透破壊」および論説 4 件、資料 2 件で構成される特集「PFAS による地下水・土壌汚染への対応」のほか、論説 1 件、論文 1 件、地下水を語る 3 件（150 回記念を含む）、誌面講座（「地下水トレーサー」）4 件、訪問記 4 件を含み発行した。
会誌 67 巻は総ページ数 518 ページとなった。
- 2 電子投稿システム Editorial Manager における投稿関連書式および投稿規程の整備を適宜行い、迅速な審査・印刷を進めた。
- 3 学会誌のインデックス化に関する対応を行った（Scopus については登録された一方で、Web of Science については不採択となり、この登録については断念することとなった）。
- 4 J-STAGE DATA について編集委員会内で検討を行った結果、学会誌として進めていくこととなり、これに関する整備・対応を進めた。

2. 定期講演会等の主催

- 1 （公社）日本地下水学会春季講演会の開催
日時：2025 年 5 月 31 日（土）
場所：北里大学海洋生命科学部（相模原キャンパス）
現地開催（オンライン配信実施）
参加者数等：講演件数 30 件、参加者数 145 名
- 2 第 30 回 地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会
日時：2025 年 6 月 25 日（水）～26 日（木）
場所：京都大学 百周年時計台記念館
主催：（公社）日本地下水学会、（一社）廃棄物資源循環学会、（公社）地盤工学会、
（公社）日本水環境学会、（一社）土壌環境センター
参加者数等：講演件数 127 件、参加者数 547 名
- 3 （公社）日本地下水学会秋季講演会の開催
日時：2025 年 10 月 16 日（木）～18 日（土）
場所：岐阜県大垣市 ソフトピアジャパンセンター
現地開催（オンライン配信実施）
参加者数等：講演件数 61 件、参加者数 174 名

3. 講演会等の共催、後援、協賛

共催

- 1 NPO 法人地中熱&地下水資源活用NET主催：第 14 回トークセッション、2026 年 2 月 7 日（土）

後援

- 1 (公社) 日本河川協会日本水大賞委員会主催：第 28 回日本水大賞
- 2 第 2 回国際社会水文学会議現地組織委員会・国際科学委員会主催：第 2 回国際社会水文学会議、2025 年 7 月 19 日(土)～21 日(月)
- 3 (公社) 地盤工学会主催：第 60 回地盤工学研究発表会におけるダイバーシティ関連行事 2025 年 7 月 22 日(火)
- 4 名城大学理工学部環境創造工学科主催：名城大学第 4 回理工談話会、2025 年 10 月 13 日(月)
- 5 秦野市主催：名水サミット in はだの、2025 年 11 月 8 日(土)～9 日(日)
- 6 (一社) 日本応用地質学会応用地質学教育普及委員会主催：日本応用地質学会 令和 7 年度(2025 年度) 技術者倫理講習会、2025 年 12 月 12 日(金)
- 7 社会地質学会主催：第 35 回社会地質学会シンポジウム、2025 年 12 月 12 日(金)～13 日(土)

協賛

- 1 (一社) 地下水技術協会主催：「初級技術者のための地下水講座」、2025 年 6 月 27 日(金)
- 2 地盤工学会関西支部主催：Kansai Geo-Symposium 2025、2025 年 11 月 5 日(水)
- 3 石油技術協会主催：令和 7 年度秋季講演会、2025 年 11 月 6 日(木)
- 4 (一社) 全国さく井協会主催：いい井戸の日 2025 in 北陸、2025 年 11 月 10 日(月)
- 5 (一社) 地下水技術協会主催：2025 年秋季講演会、2025 年 11 月 28 日(金)
- 6 再生可能エネルギー協議会主催：第 20 回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラム、2026 年 1 月 28 日(水)～30 日(金)

[公 2] 地下水に関する講習会、シンポジウム、見学会等を開催する事業

1. 講習会事業

- 1 浸透流解析プログラムの活用方法に関するセミナーの開催
日時：2025 年 11 月 25 日(火) 10:30-16:50
会場：日本大学文理学部オーバルホール (オンライン併用)
参加者：30 人 (会場 15 人、オンライン 15 人)
- 2 流域・地下水調査法講習会 (34 名参加) のオンデマンド開催
第 1 回 「流域と水循環」・「帯水層」
日程：2025 年 10 月 1 日(水)～10 月 31 日(金)
第 2 回 「地下水流動」「井戸と揚水」
日程：2025 年 11 月 1 日(土)～11 月 30 日(日)
第 3 回 「地下水開発のための現地調査の流れ」「地下水汚染と地下水障害」
日程：2025 年 12 月 1 日(月)～12 月 25 日(木)

2. シンポジウム・セミナー開催事業

- 1 オンラインセミナー「地下水のきほん」の開催
総登録者数：135 名
第 1 回「水資源としての地下水の理解にむけて」
日時：2025 年 12 月 3 日(水) 18:00～18:45
講師：町田 功 氏 (産業技術総合研究所)

第 2 回「地下水をめぐる産官学連携」
日時：2025 年 12 月 10 日(水) 18:00～18:45
講師：野田 岳仁 氏 (法政大学 現代福祉学部)
- 2 論文解説セミナー
論文解説セミナー特集「SF6 を利用した地下水解析の最前線」のオンライン開催
日時：2026 年 1 月 10 日(土) 13:30～17:00
参加者数：35 人

3. 見学会の開催

- 1 湧水見学会
日時：2025年10月25日(土)
場所：東京都東久留米市
参加者数：21名

4. 地下水に関する出前講演

- 1 豊島岡女子学園中学校・高等学校
日時：2025年7月11日(金)
場所：オンライン会議 (ZOOM)
- 2 読売新聞取材依頼に対する有識者の紹介
日時：2026年1月21日(水)

[公3] 地下水に関する特定テーマの技術開発、研究等を行う事業

1. 研究グループ活動

- 1 「地域地下水情報データベース」において、継続的にデータ充実をはかるとともに、会員にとってより分かりやすいデータベースとなるよう、最新の学会誌の論文文献の追加、文献検索用データ（著者、流域、都道府県、市町村など）の未記入文献への追加・更新、などを継続した。
- 2 「現場透水試験法の海外技術の普及活動に関する研究グループ」において、Butler 著『The Design, Performance, and Analysis of Slug Tests』(2nd Ed, CRC Press, 2020)の訳本出版に向けた最終原稿のとりまとめおよび出版社との調整を実施した。
- 3 「国土数値情報及び先端情報処理技術の高度利用に関する調査・研究グループ」において、オープンデータの現状、国土数値情報の活用（確率、統計学的手法、ベイズ等）、国土数値情報の高度利用（機械学習・AI活用）に分類して活動した。
- 4 「令和6年能登半島地震に関する調査・研究グループ」において、地下水の災害時活用と、地震による地下水環境の変化の2つのテーマを軸に、現地等での調査や分析を継続し、その成果を秋季講演会にて報告し、2025年度末で活動を終えた。
- 5 「PFASによる地下水汚染への対応に関する調査・研究グループ」において、挙動・解析WGと汚染実態把握・調査・対策WGそれぞれの体制において関連文献や事例の収集を実施した。
- 6 調査・研究委員会において、学会として継続的に取り組むべきテーマ・課題等の抽出および調査・研究委員会の活動について議論および支援をした。

2. 優れた若手研究者・技術者、研究グループ等の活動助成

- 1 地下水研究に携わる若手研究者・技術者が独創的な着想に基づいて主体的に行う研究を奨励する「2025年度若手地下水研究助成」の採択1件に対して、研究助成金を交付した。

[公4] 地下水に関する相談事業

- 1 ホームページ「市民コミュニケーション委員会」上にて「地下水ブックガイド」等による情報発信を行った。
- 2 地下水に関する質問の受付と回答を行った（質問件数20件；2025年4月1日～2026年3月31日）。

[他1] 表彰事業

- 1 論文賞1件を決定した。
- 2 研究奨励賞1件を決定した。
- 3 学会功労賞8名を決定した。
- 4 永年会員功労賞5名を決定した。
- 5 感謝状1件を決定した。

- 6 名誉会員、学会賞、地下水学術賞、技術賞については、該当者無しとした。
- 7 2024 年秋季講演会の若手優秀講演賞 3 名（口頭発表 2 名、ポスター発表 1 名）を表彰した。
- 8 2025 年春季講演会の若手優秀講演賞 2 名（口頭発表 2 名、ポスター発表は該当者無し）を決定した。
- 9 2024 年度若手地下水研究助成奨励賞 2 名を決定し表彰した。
- 10 2025 年秋季講演会の若手優秀講演賞 6 名（口頭発表 5 名、ポスター発表 1 名）を決定した。

[共通] 共通事業

1. 会議等

- 1 2025 年度定時代議員総会を現地とオンラインのハイブリッド方式にて 2025 年 5 月 10 日(土)に開催した。
- 2 理事会を 2025 年 4 月 19 日(土)、5 月 10 日(土)、6 月 14 日(土)、8 月 23 日(土)、11 月 1 日(土)、12 月 20 日(土)、2026 年 2 月 14 日(土)に現地とオンラインのハイブリッド方式にて開催した。また、2025 年 6 月 16 日(月)～6 月 18 日(水)に臨時審議（入会の承認、書面決議）を開催した。
- 3 各常設委員会において会議を開催した（メール開催、オンライン開催を含む）。

2. 国内外関連団体交流

- 1 国際水文地質学会（International Association of Hydrogeologists）日本支部の事務局を当学会内におき、その事務業務の一部を行った。
- 2 日本地球惑星科学連合（Japan Geoscience Union）の各種委員会に委員を派遣した。
- 3 日本地球惑星科学連合大会において、関連学会とセッション座長の調整を行った。
- 4 Hydrological Research Letters 誌運営委員会に委員を派遣した。
- 5 Hydrological Research Letters 誌の編集委員会に編集幹事 1 名、編集委員 2 名を派遣した。
- 6 全米地下水協会（National Ground Water Association；NGWA）との協定を継続した。
- 7 春季講演会において石油技術協会セッションを共催した。
- 8 秋季講演会において、2025 日本ストックホルム青少年水大賞の大賞受賞者である沖縄県立宮古総合実業高等学校環境班を招聘し、記念講演を開催した。
- 9 台湾地下水資源・水文地質学会との交流協定締結に向けた準備を行った。
- 10 IAH2029 日本開催への学会としての対応に関する議論を行った。

3. 学会情報普及に関する活動

- 1 学会ホームページ（<https://jagh.jp/>）を運用し、学会員を含む広く一般の方々を対象として学会および関連団体等の最新情報を発信した。
- 2 2025 年度（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）の閲覧数は、約 25 万件であった。
- 3 英文ホームページを運用した。
- 4 希望する会員を対象にメールニュースを配信した。
- 5 Facebook の学会公式アカウントを運用して、学会活動、地下水・湧水に関する科学情報を発信した。また、これを拡大した学生等を対象とした SNS 発信を開始するための基盤整備を進めた。
- 6 グループウェアを運用し、委員会活動の DX 化を推進した。また、学会代表メールアドレス（事務局）を学会ドメインのメールアドレス変更し、更なる情報基盤の強化を進めた。
- 7 学会ドメインを活用した安全なホームページの運用管理に努めた。

4. 会計

- 1 公益目的事業毎の会計体系内で、収支相償、公益目的事業比率 50%以上の確保、遊休財産額の保有制限等の認定条件を維持するよう運営・管理した。
- 2 特定費用準備資金等取扱規程に基づき、以下の 2 科目に関して特定費用準備資金の積立てを行った。

- ・若手助成金準備資金
 - ・70周年事業準備資金
- 3 未納会費の徴収、経費の節減に取り組んだ。

5. 若手支援・男女共同参画に関する活動

- 1 2025年春季講演会において「若手交流会」を開催した。
日時：2025年5月31日(土) 12:15～13:00
場所：北里大学相模原キャンパス
参加人数：22名
- 2 2025年秋季講演会において「若手セミナー」を開催した。
日時：2025年10月16日(木) 10:00～11:30
場所：大垣市ソフトピアジャパンセンター
参加人数：53名
- 3 春季講演会においては、子供の保育に関する補助の申し込みがなかったため実施なし。
秋季講演会会場においては、参加者の子供の保育のための託児サービスを実施した。
- 4 「2025年度 若手地下水研究助成」事業の選考活動を実施した。応募件数2件に対し選考を行い、1件を採択した。
- 5 「2026年度 若手地下水研究助成」事業の募集を行った。
- 6 若手支援・男女共同参画(YEPS)委員会のホームページの更新を行った。
- 7 春季講演会・秋季講演会での若手セミナー・交流会の開催内容について議論を行った。
また、他学会の若手活動についてヒアリングを行い、若手の活動の活性化に向けて議論した。中高生、大学生・院生向けの地下水分野に関する情報発信を目的としたSNSの利活用に関する議論を行った。

6. 技術者継続教育に関する活動

- 1 ジオ・スクーリングネット、日本技術者教育認定機構(JABEE)等へ参加した。
- 2 ジオ・スクーリングネットのシステムを通じて、会員のCPD登録対応を行った。

7. その他

- 1 オンライン会員管理システム(SMOOSY)を導入し、入会手続き、会費納入等の利便性を向上させた。

以上

2025 年度事業報告の附属明細書

2025 年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しておりません。

2026 年 4 月 16 日

公益社団法人 日本地下水学会

貸借対照表（2025年度）

2026年03月31日 現在

(単位:円)

資産の部		負債・正味財産の部		
【流動資産の部】		8,069,202	【負債の部】	3,858,069
現金等	事務局	5,851	未払金	0
振替貯金	ゆうちょ銀行（社団法人口座）	4,085,154	預り金	230,669
普通預金	みずほ銀行（社団法人口座）	2,526,785	前受金	3,627,400
	みずほ銀行（小口口座）	280,792		
仮払金	行事委員会、市民コミ委員会	300,000		
未収金	源泉所得税(2025年6月分)誤納に係る 還付請求額、広告費・販売費に関する2025年 度未収金	279,038		
前払金	前払家賃(4月～8月分)	550,000		
	労働保険概算保険料	41,582		
【固定資産の部】		5,954,503	【正味財産の部】	10,165,636
特定資産	特定寄附金A（調査・研究委員会活動費） :みずほ銀行（寄附金口座）	700,000	指定正味財産	1,517,500
	特定寄附金B（地下水学振興基金:若手研 究者の研究進化） :みずほ銀行（寄附金口座）	817,500	（うち特定寄附金）	(1,517,500)
	特定費用準備資金A（若手助成金準備資 金） :みずほ銀行（特費口座）	1,500,000	一般正味財産	8,648,136
	特定費用準備資金C（70周年事業準備資 金） :みずほ銀行（特費口座）	2,600,000	（うち特定費用準備資金）	(4,100,000)
その他の 固定資産	敷金	300,000		
	什器備品	37,003		
資産合計		14,023,705	負債・正味財産合計	14,023,705

貸借対照表（前年度比較）

2026年03月31日 現在

（単位：円）

科目	当年度末	前年度末	増減
	2026/03/31	2025/03/31	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,898,582	10,343,004	-3,444,422
現金手許有高	5,851	522	5,329
普通預金	6,892,731	10,342,482	-3,449,751
ゆうちょ銀行(社団法人口座)	4,085,154	4,764,404	-679,250
みずほ銀行(社団法人口座)	2,526,785	4,867,907	-2,341,122
みずほ銀行(小口座)	280,792	710,171	-429,379
みずほ銀行(寄附金口座)	0	0	0
仮払金	300,000	300,000	0
行事委員会	100,000	100,000	0
市民コミュニケーション委員会	200,000	200,000	0
未収金	279,038	0	279,038
前払金	591,582	596,599	-5,017
前払家賃	550,000	550,000	0
労働保険概算保険料	41,582	46,599	-5,017
流動資産合計	8,069,202	11,239,603	-3,170,401
2. 固定資産			
特定資産	5,617,500	3,981,000	1,636,500
特定寄附金:みずほ銀行(寄附金口座)	1,517,500	981,000	536,500
特定寄附金 A (調査・研究委員会活動費)	700,000	700,000	0
特定寄附金 B (地下水学振興基金)	817,500	281,000	536,500
特定費用準備資金:みずほ銀行(特費口座)	4,100,000	3,000,000	1,100,000
特定費用準備資金A (若手助成金)	1,500,000	1,000,000	500,000
特定費用準備資金C (70周年事業)	2,600,000	2,000,000	600,000
その他の固定資産	337,003	374,003	-37,000
敷金	300,000	300,000	0
什器備品	37,003	74,003	-37,000
固定資産合計	5,954,503	4,355,003	1,599,500
資産合計	14,023,705	15,594,606	-1,570,901
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
預り金	230,669	427,705	-197,036
編集委員会	0	235,400	-235,400
行事委員会	200,000	169,000	31,000
その他	30,669	23,305	7,364
前受金	3,627,400	4,107,400	-480,000
前受会費	3,627,400	4,107,400	-480,000
流動負債合計	3,858,069	4,535,105	-677,036
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	3,858,069	4,535,105	-677,036
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	1,517,500	981,000	536,500
特定寄附金	1,517,500	981,000	536,500
その他	0	0	0
2. 一般正味財産	8,648,136	10,078,501	-1,430,365
特定費用準備資金	4,100,000	3,000,000	1,100,000
その他	4,548,136	7,078,501	-2,530,365
正味財産合計	10,165,636	11,059,501	-893,865
負債および正味財産合計	14,023,705	15,594,606	-1,570,901

貸借対照表 内訳表 (2025年度)

2026年03月31日 現在

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	4,135,639	0	2,762,943	6,898,582
現金手許有高	0	0	5,851	5,851
普通預金	4,135,639	0	2,757,092	6,892,731
ゆうちょ銀行(社団法人口座)	2,451,092	0	1,634,062	4,085,154
みずほ銀行(社団法人口座)	1,516,071	0	1,010,714	2,526,785
みずほ銀行(小口口座)	168,475	0	112,317	280,792
仮払金	300,000	0	0	300,000
行事委員会	100,000	0	0	100,000
市民コミュニケーション委員会	200,000	0	0	200,000
未収金	278,800	0	238	279,038
編集委員会	278,800	0	0	278,800
その他(源泉所得税(2025年6月分)誤納に係る還付請求額)	0	0	238	238
前払金	0	0	591,582	591,582
前払家賃	0	0	550,000	550,000
労働保険概算保険料	0	0	41,582	41,582
流動資産合計	4,714,439	0	3,354,763	8,069,202
2. 固定資産				
特定資産	5,617,500	0	0	5,617,500
特定寄附金:みずほ銀行(寄附金口座)	1,517,500	0	0	1,517,500
特定寄附金 A (調査・研究委員会活動費)	700,000	0	0	700,000
特定寄附金 B (地下水学振興基金)	817,500	0	0	817,500
特定費用準備資金:みずほ銀行(特費口座)	4,100,000	0	0	4,100,000
特定費用準備資金A (若手助成金)	1,500,000	0	0	1,500,000
特定費用準備資金C (70周年事業)	2,600,000	0	0	2,600,000
その他の固定資産	202,202	0	134,801	337,003
敷金	180,000	0	120,000	300,000
什器備品	22,202	0	14,801	37,003
固定資産合計	5,819,702	0	134,801	5,954,503
資産合計	10,534,141	0	3,489,564	14,023,705
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	0	0	0	0
預り金	200,000	0	30,669	230,669
行事委員会(春季講演会参加費)	200,000	0	0	200,000
その他(労働保険料、所得税源泉徴収税)	0	0	30,669	30,669
前受金	1,813,700	0	1,813,700	3,627,400
前受会費	1,813,700	0	1,813,700	3,627,400
流動負債合計	2,013,700	0	1,844,369	3,858,069
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計	2,013,700	0	1,844,369	3,858,069
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産	1,517,500	0	0	1,517,500
特定寄附金	1,517,500	0	0	1,517,500
その他	0	0	0	0
2. 一般正味財産	7,002,941	0	1,645,195	8,648,136
特定費用準備資金	4,100,000	0	0	4,100,000
その他	2,902,941	0	1,645,195	4,548,136
正味財産合計	8,520,441	0	1,645,195	10,165,636
負債および正味財産合計	10,534,141	0	3,489,564	14,023,705

正味財産増減計算書 (2025年度)

2025年04月01日から 2026年03月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	8,600,000	8,569,000	31,000
正会員受取会費	5,724,000	5,571,000	153,000
準会員受取会費	72,000	76,000	-4,000
特別会員受取会費	2,440,000	2,680,000	-240,000
過年度分受取会費	364,000	242,000	122,000
事業収益	6,274,577	4,857,530	1,417,047
公1:学術結果等を収集, 編集, 公表する事業 収益	5,692,975	4,354,500	1,338,475
公2:講習会, シンポジウム, 見学会開催事業 収益	581,602	503,030	78,572
受取補助金等	0	0	0
受取地方公共団体補助金	0	0	0
受取寄附金	490,000	500,000	-10,000
受取寄附金	90,000	0	90,000
指定正味財産からの振替額	400,000	500,000	-100,000
雑収入	100,378	112,936	-12,558
雑収入	100,378	112,936	-12,558
経常収益計	15,464,955	14,039,466	1,425,489
(2) 経常費用			
公益事業費	15,056,708	13,122,335	1,934,373
給料手当	3,244,649	2,621,349	623,300
臨時雇賃金	285,914	599,100	-313,186
会議費	2,394,194	1,848,408	545,786
旅費交通費	1,509,053	1,342,859	166,194
通信運搬費	490,165	541,170	-51,005
減価償却費	33,300	106,450	-73,150
消耗什器備品費	10,655	6,893	3,762
消耗品費	0	1,001	-1,001
印刷製本費	4,241,402	2,707,976	1,533,426
光熱水料費	67,429	70,162	-2,733
賃借料	1,291,950	1,201,306	90,644
保険料	7,450	2,066	5,384
諸謝金	206,545	185,976	20,569
支払負担金	330,000	330,000	0
支払助成金	400,000	500,000	-100,000
委託費	523,160	1,032,680	-509,520
支払手数料	20,843	24,939	-4,096
その他事業費	358,331	266,102	92,228
給料手当	180,258	145,631	34,628
旅費交通費	47,776	38,300	9,477
通信運搬費	3,650	3,536	114
減価償却費	1,850	5,914	-4,064
消耗品費	48,945	2,085	46,860
光熱水料費	3,746	3,898	-152
賃借料	71,775	66,739	5,036
支払手数料	330	0	330
雑費	0	0	0

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費	1,480,282	1,032,556	447,725
給料手当	180,258	145,631	34,628
福利厚生費	30,965	30,521	444
臨時雇賃金	0	16,000	-16,000
会議費	45,780	63,450	-17,670
旅費交通費	47,776	38,300	9,477
通信運搬費	389,847	331,683	58,164
減価償却費	1,850	5,914	-4,064
消耗什器備品費	19,999	70,737	-50,738
消耗品費	33,238	52,914	-19,676
光熱水料費	3,746	3,898	-152
賃借料	71,775	66,739	5,036
保険料	0	25,620	-25,620
支払助成金	60,000	0	60,000
委託費	555,589	38,019	517,570
支払手数料	33,340	134,835	-101,495
雑費	6,118	8,296	-2,178
經常費用計	16,895,320	14,420,993	2,474,327
当期經常増減額	-1,430,365	-381,527	-1,048,838
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-1,430,365	-381,527	-1,048,838
一般正味財産期首残高	10,078,501	10,460,028	-381,527
一般正味財産期末残高	8,648,136	10,078,501	-1,430,365
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金	936,500	326,000	610,500
受取寄附金	936,500	326,000	610,500
一般正味財産への振替額	400,000	500,000	-100,000
一般正味財産への振替額	400,000	500,000	-100,000
当期指定正味財産増減額	536,500	-174,000	710,500
指定正味財産期首残高	981,000	1,155,000	-174,000
指定正味財産期末残高	1,517,500	981,000	536,500
III 正味財産期末残高	10,165,636	11,059,501	-893,865

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却は、定率法を採用している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

当期末における基本財産及び特定資産の増加額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
特定寄附金				
特定寄附金 A	700,000	0	0	700,000
特定寄附金 B	281,000	936,500	400,000	817,500
細 計	981,000	936,500	400,000	1,517,500
特定費用準備資金				
特定費用準備資金 A	1,000,000	500,000	0	1,500,000
特定費用準備資金 C	2,000,000	600,000	0	2,600,000
細 計	3,000,000	1,100,000	0	4,100,000
小 計	3,981,000	2,036,500	400,000	5,617,500
合 計	3,981,000	2,036,500	400,000	5,617,500

注) 特定寄附金 A : 調査・研究委員会活動費

特定寄附金 B : 地下水学振興基金 (若手研究者の研究進化)

特定費用準備資金 A : 若手助成金準備資金

特定費用準備資金 C : 70 周年事業準備資金

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	502,243	465,240	37,003
合 計	502,243	465,240	37,003

以上

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産および特定資産については、財務諸表に対する注記2.に記載のとおりである。

2. 引当金の明細

当期末において、引当金を計上していない。

以上

2025年度 財産目録

2026年03月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
【資産の部】			
I 流動資産			
1 現金預金			6,898,582
1) 現金	手元保管	運転資金として	5,851
2) 普通預金	ゆうちょ銀行(法人口座)	運転資金として	4,085,154
	みずほ銀行(法人口座)	運転資金として	2,526,785
	みずほ銀行(小口口座)	運転資金として	280,792
2 仮払金			300,000
	行事委員会会計	2026年度委員会 運営費用仮払い	100,000
	市民コミュニケーション委員会会計	2026年度委員会 運営費用仮払い	200,000
3 未収金			279,038
	編集委員会会計	2025年度委員会 広告費・販売費未収金	278,800
	事務局経費	源泉所得税(2025年6月分)誤納に係る還付請求額	238
4 前払金			591,582
	フクダエステート	事務局家賃(4月～8月分)	550,000
	東京労働局中央労働基準監督署	労働保険概算保険料(2025年度分)	41,582
流動資産合計			8,069,202
II 固定資産			
1 特定資産			5,617,500
1) 特定寄附金			1,517,500
特定寄附金A	みずほ銀行(寄附金口座)	調査・研究委員会活動費	700,000
特定寄附金B	みずほ銀行(寄附金口座)	地下水学振興基金 (若手研究者の研究進化)	817,500
2) 特定費用準備資金			4,100,000
特定費用準備資金A	みずほ銀行(特費口座)	若手助成金準備資金	1,500,000
特定費用準備資金C	みずほ銀行(特費口座)	70周年事業準備資金	2,600,000
2 その他の固定資産			337,003
1) 敷金	フクダエステート	事務局敷金	300,000
2) 什器備品	パソコン1:学会事務局		1
	パソコン2:学会事務局	パソコン1～4:公益目的保有財産であり、公1～公4,その他事業および管理事務に使用	1
	パソコン3:学会事務局		1
	パソコン4:学会事務局		37,000
固定資産合計			5,954,503
資産合計			14,023,705
【負債の部】			
I 流動負債			
1 未払金			0
2 預り金			230,669
	行事委員会	2026年度春季講演会 参加費・懇親会費	200,000
	事務局経費	労働保険料、所得税源泉徴収税	30,669
3 前受金	前受け会費	2026年度分会費	3,627,400
流動負債合計			3,858,069
II 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			3,858,069
正味財産			10,165,636

2025年度 監査報告書

2026年4月16日

公益社団法人 日本地下水学会

代表理事 会長 杉田 文 殿

公益社団法人 日本地下水学会

監事 高坂 信章

監事 五藤 幸晴

私たち監事は、2025年4月1日から2026年3月31日までの公益社団法人 日本地下水学会 第16期事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び事務局等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、事務局等において業務及び財産の状況を調査いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産諸表に対する注記）及び附属明細書等について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及び附属明細書は、法令及び定款に従い、公益社団法人 日本地下水学会の業務運営の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及び附属明細書は、公益社団法人 日本地下水学会の財産および損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上